

感謝して 一緒に 楽しく「いただきます！」

校長 関根 祐一

正門正面の紫陽花が花を広げ、西門付近の枇杷は沢山の実をつけています。所小にも夏の入り口がやって来ました。天気予報を見ますと傘のマークも増えてきたようです。そろそろ梅雨入りの声も聞こえてくるのでしょうか。

近く学校公開を予定しております。ご多用のこととは存じますが、所小っ子たちの頑張りを、是非ご覧にいらしてください。一学期も中間点を迎え、一層落ち着いて学習に取り組んでいく時期となりますが、一方で、4月・5月の疲れが出たり、梅雨時で調子を崩しやすかったりする時期でもあります。お子様の体調管理を含め、6月も本校の教育活動へのご理解とご協力をお願いいたします。



さて、6月は「給食だより」にもありますとおり『食育月間』です。また、6月と11月は『彩の国ふるさと学校給食月間』でもあります。

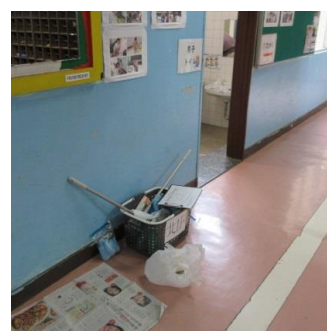
給食の時間については、自校給食の体制を活かすとともに、ご家庭にもご理解とご協力をいただきながら学校全体で、充実と安全・安心に努めています。保護者の皆様、給食室の皆さん、生産者の皆さん、関係業者の皆さん、行政、我々教職員、多くの人の思い・愛情がたくさん込められた時間であり、皆が感謝とともに安全で安心して食事を味わうことができる時間にしていきたいと思っています。

また、私が検食を終え、給食の時間に校内を歩き、子供たちの満面の笑みに触れ感じるのが「共に食べる楽しさ」です。“大切さ”と言ってもよいかもしれません。時間を意識して皆で

協力して準備・片付けを進める大切な活動も含まれますし、喫食時間中には、定期的に変わる座席を基本にした偶然性を含んだ近くの友達と、食事を介して学習課題に限らない全く自由な話題で楽しく交流することができます。協力と交流がある給食時間はクラスの友達を広げたり、一層深く知り合えたりできる場となる学校生活の中でもとても貴重な時間です。所小が子供たちにとっての“ふるさと”になっていく大切な時間の一つであると思っています。

ご家庭でも、学校の給食の時間に友達とどのような交流があったのか、それこそ食事の時間などに話題にしていだけたらと思います。

これからも給食の時間には、沢山の支えによって美味しく楽しく食事ができることに感謝して“いただきます！”



後援会の皆様・保護者の皆様が「花＊プロジェクト」で所小の潤いを、「トイレぴかぴかプロジェクト」で安心して気持ちよく過ごすことができる所小の生活環境を、一層整えてくださいました。「整った環境がより良い生活の土台となる」ことを実感しています。大変ありがとうございます。

本校では、本年度の取組の重点の一つに「教育環境の整備と充実」を挙げています。5月の学校の生活目標は「学校をきれいにしよう」でした。“もくもくそうじ（おしゃべりしないそうじ）”にしっかり取り組んでいる子供たちの姿も多く見られました。今後も皆様にご協力をいただきながら、子供たち自身も関わるができるようにして、潤いのある豊かな学校環境を整えていきたいと考えています。